

授業科目 教育技法

【担当教員名】 生田孝至	対象学年 3	対象学科 作業・言語・栄養
	開講時期 前期集中	必修・選択 選択
	単位数 2	時間数 30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

教えるための技術と方法について、その概要を講義する。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

教育方法の基礎理論について学ぶとともに、伝統的技術とITを活用する技術についても、ネットワークを活用して学習する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	オリエンテーションと班分け		
2	教えることに係わる要素を検討する		
3	テキストを読んで、教育実践と技術を検討する		
4	課題1：授業の要素をグループでまとめ、発表の準備をする。		
5	ネットワーク上で課題を展開し、相互法科を行い、グループ検討をすすめる		
6	課題2：伝えるための情報構成を検討する。		
6	課題2：伝えるための情報構成を検討する。		
8	課題の発表を行い、自己評価・相互評価を、ネット上で実施する。		
9	技術を、意思決定過程から検討する。		
10	技術の持つ意味を、人間のコミュニケーションから検討する		
11	医療と福祉における、コミュニケーション技術を検討する		
12	コミュニケーションとしての技術を、情報化社会を視野に検討する		
13	ネットワーク時代の学習について展望する		
14	授業のまとめとテスト		
			講義とグループでの討議による。

【使用図書】

<書名>

<著者名>

<発行所>

<発行年・価格・その他>

教科書
(必ず購入する書籍)

教育の方法と技術

西之園晴夫他

ミネラル書房

2005

参考書

その他の資料

【評価方法】

レポート

【履修上の留意点】

ネットワークを利用するので、パソコンを持参のこと